

新鮮 mini 情報

広域連携アグリビジネスモデル支援事業

複数の都道府県にわたる農業生産者と実需者が連携し、農業生産者が実需者の求める農畜産物を安定供給するために必要となる生産施設、土地基盤等の整備に対して国が直接支援します。

- 募集期間
平成21年10月26日(月)～11月26日(木)
- 問い合わせ先
生産経営流通部 構造改善課 担当：今川 武田
電話：075-414-9013
- 応募方法等詳しくはこちら
<http://www.maff.go.jp/kinki/seisan/kouzoukaizen/zigyoun/kouiki.html>

「農工商等連携事業計画」平成21年度第2回(通算第5回)認定について～農林水産業者と商工業者が連携した8件の事業計画を認定～

近畿農政局、近畿経済産業局及び大阪国税局は、平成20年7月21日に施行された「農工商等連携促進法」に基づき、8件の「農工商等連携事業計画」について、21年10月26日(月)付けで平成21年度第2回(通算第5回)の認定を行いました。

今回は、近畿経済産業局と近畿農政局の共同認定7件(代表申請者所在地：滋賀県、京都府、大阪府、奈良県)と、大阪国税局、近畿経済産業局と近畿農政局の共同認定1件(代表申請者所在地：京都府)です。

近畿地域(福井県を含む)での認定は、第1回から第4回までの認定の35件と合わせ43件となりました。

「農工商等連携促進法」は、中小企業者と農林漁業者が連携して行う新商品等の開発・販売促進等の取組を支援するものであり、農林漁業と商業・工業等の産業間の壁を越えた連携促進により、地域経済活性化の実現を目指すものです。

認定事業計画に対しては、試作品開発や販路開拓に対する補助、設備投資減税、中小企業信用保険法の特例、政府系金融機関による低利融資や専門家のアドバイスなどの総合的な支援を措置しています。

- 問い合わせ先
生産経営流通部 食品課
電話：075-414-9025 FAX：075-414-7345
- 詳しくはこちら
<http://www.maff.go.jp/kinki/press/seisan/syokuhin/091026.html>

農政事務所からのお知らせ

農政事務所が主催する催しやイベントなどをお知らせします

和歌山 農政事務所

「移動消費者の部屋」を開設しています

毎月19日の「食育の日」に、下記直売所で「移動消費者の部屋」を開設し、消費者の皆様からの食に関する様々な相談をお受けしています。同ブースでは食事バランスガイドや食育推進についてパネル展示と解説、地元食材メニューのサービング等の配付を行っています。また、月ごとに設けたテーマについて、解りやすく紹介します。

秋のイベントシーズンです。今月は、下記イベントにも特設スペースを頂いて開設します。

11月のテーマ 「食生活指針について」

- 紀の川市 「めっけもん広場」
日時 11月19日(木) 9:30～16:00
- 海南市 「とれたて広場」
日時 11月20日(金) 10:00～16:00
- 高野町 秋の収穫祭(高野町高野山)
日時 11月7日(土) 9:00～15:00
- ふれあいデー 2009 in 農業試験場(紀の川市貴志川町)
日時 11月14日(土) 10:00～15:00
- 和歌山大学 和大祭(和歌山市栄谷)
日時 11月21、22日(土、日)

- 問い合わせ先
和歌山農政事務所 消費生活課
電話：073-436-3853(内線320)
- 詳しくはこちら
<http://www.maff.go.jp/kinki/jimuso/wakayama/local/info/hey.html>



京の伝統野菜「すぐき菜」(京都市左京区)

旬は11月～12月。発祥地は京都市北区上賀茂地域。左京区大原地域でも作付けされています。かぶらの一種で、根の部分は短い円錐形、長さは20cm程度。大根を短くしたような形。「すぐき菜」を、独特の製法により乳酸発酵させた京漬物「すぐき」は、桃山時代からつくられていたと伝えられています。

◆◆ 主な内容 ◆◆

- トピックス
 - ・地産地消の弁当メニューコンテスト発表会
 - ・近畿地域大豆等現地検討会を開催
- インフォメーション
 - ・新たな食料・農業・農村基本計画の策定に向けて国民の皆様からのご意見・ご要望の募集
 - ・近畿農政局「消費者の部屋」ほか

農林水産省近畿農政局

総務部情報推進課	〒602-8054 京都市上京区西洞院通下長者町下ル丁子風呂町	TEL(075)451-9161FAX(075)414-8812
滋賀農政事務所	〒520-0806 滋賀県大津市打出浜3-49	TEL(077)522-4261FAX(077)523-1824
大阪農政事務所	〒540-0008 大阪市中央区大手前1-5-44 大阪合同庁舎1号館6F	TEL(06)6943-9691FAX(06)6943-9699
兵庫農政事務所	〒650-0024 神戸市中央区海岸通29 神戸地方合同庁舎内	TEL(078)331-9941FAX(078)331-5177
奈良農政事務所	〒630-8307 奈良市西紀寺町13	TEL(0742)23-1281FAX(0742)22-4159
和歌山農政事務所	〒640-8143 和歌山市二番丁2 和歌山地方合同庁舎	TEL(073)436-3831FAX(073)436-0914

地産地消 駅の弁当メニューコンテスト発表会

平成21年10月14日（水）大阪市内で、近畿農政局長賞等の公表と表彰式及び受賞者による取組事例の発表を行いました。近畿農政局では、地産地消の取組を一層推進するため、観光客等の不特定多数の消費者を対象に提供されている駅の弁当の地場農林水産物の食材を使ったメニューに関するコンテストを開催したものです。発表会では、各受賞者から受賞弁当に対する取組事例のご報告をいただいたほか、審査委員の料理研究家の白井操氏、旅行ジャーナリストの小林しのぶ氏から審査結果の講評をいただき、駅の弁当を通じて地産地消の取組に対する理解が一層図られ、盛況のうちに終了しました。



メニューコンテスト受賞者のみなさん

近畿農政局長賞	(株)井筒屋	米原駅
近江牛大入飯	(株)井筒屋	米原駅
元祖面構え鱈寿司	(株)シエール東海パティスナイズ	京都駅、新大阪駅
近畿味めぐり弁当	(株)水了軒	大阪駅、新大阪駅等
大阪七菜味すし	(株)淡路屋	神戸駅、新神戸駅等
兵庫ふるさと地産弁当	(株)たて川	豊岡駅、城崎温泉駅
但馬牛 牛弁	(株)和歌山水了軒	和歌山駅、特急くろしお等
紀州丼	(株)和歌山水了軒	和歌山駅、特急くろしお等
めはり寿司		
小林しのぶ審査委員特別賞		
近江牛すき焼き弁当	(株)南洋軒	草津駅
兵庫もん そばめし弁当	(株)淡路屋	神戸駅、新神戸駅等
白井操審査委員特別賞		
ひっぱりだこ飯	(株)淡路屋	神戸駅、新神戸駅等
味づくし	まねき食品(株)	姫路駅



●詳しくはこちら <http://www.maff.go.jp/kinki/seisan/nousan/chisan/ekibenhyoshou.html>

「平成21年度近畿地域大豆等現地検討会」を開催しました



平成21年10月29日（木）、京都府南丹市において「平成21年度近畿地域大豆等現地検討会」を開催しました。近畿産大豆新技術導入・定着、需要拡大協議会は、京都府南丹市において「平成21年度近畿地域大豆等現地検討会」を開催し、近畿各地から大豆等の生産に携わっている生産者、生産者団体、市町村担当者や府県の行政、普及、試験研究の担当者等約130名の参加のもと、黒大豆及び小豆のほ場の調査と室内での事例報告や意見交換を行いました。

●詳しくはこちら http://www.maff.go.jp/kinki/photo/kekka/k091102_1.html

お知らせ

新たな食料・農業・農村基本計画の策定に向けて国民の皆様からのご意見・ご要望の募集について（11月17日必着）

食料・農業・農村基本計画は、食料・農業・農村基本法に基づき、施策の基本理念と実現を図るために基本となる事項を定めるもので、おおむね5年ごとに変更しています。現行の基本計画が平成17年の策定から約4年を経過すること、また、策定以降の食料・農業・農村をめぐる情勢が大きく変化していることから、新たな基本計画の検討を開始することとしました。検討に当たっては、透明で開かれた政策決定プロセスを取る観点から、資料や議事録を公開するとともに、国民の皆様からご意見・ご要望を広く募集し、審議会の議論に活用させていただきたいと考えております。

10月21日の企画部会（第13回）の資料や議論の概要をご覧のうえ、提出のテーマを選択いただき、その事項について記述をお願いいたします。（200字以内）

ご意見・ご要望の提出方法については下記ホームページをご覧ください。11月17日（火）必着でお願いいたします。

●詳しくは、下記をご覧ください。（農林水産省ホームページ）
http://www.maff.go.jp/j/keikaku/k_aratana/iken_index.html

近畿農政局「消費者の部屋」のご案内 （平成21年10月26日～11月30日）

我が国が地方を中心として元気を取り戻すためには、地域経済の基幹産業である農林水産業や中小企業の活性化を図ることが重要です。今、農林漁業者と食品事業者等の商工業者の方々が、お互いの「技術」や「ノウハウ」を持ち寄って、新しい商品やサービスの開発・提供、販路の拡大などを行う取組（以下「農商工連携」という。）が各地域で進められています。

今回の展示では、農商工連携による地域の農林水産物を活用した商品開発の取組事例や、それらを支援する仕組み等をパネルやパンフレットで紹介いたします。

【テーマ】
食品における地域農林水産物の活用

【期間】
平成21年11月30日（月）まで開催中
（土、日、祝日を除く 8:30～17:00。最終日は午前中のみ）

【場所】
近畿農政局1階消費者の部屋「常設展示コーナー」
京都市上京区西洞院通り下長者町下ル丁子風呂呂町

【内容】
・農林水産物を活用した商品開発取組事例の紹介
・農商工等連携促進法の紹介
・中小企業地域資源活用プログラムの紹介
・食農連携促進事業の紹介 など

●問い合わせ先 消費・安全部 消費生活課
電話：075-414-9761

●詳しくはこちら
http://www.maff.go.jp/kinki/press/syouhi/seikatu/091019_1.html

平成21年産水稻の作付面積及び予想収穫量 （10月15日現在）

【平成21年10月30日公表】

（近畿）作付面積及び予想収穫量	水稲作付面積 11万500ha、作況指数98
（滋賀県）作付面積及び予想収穫量	水稲作付面積 3万3,200ha、作況指数99
（京都府）作付面積及び予想収穫量	水稲作付面積 1万5,800ha、作況指数95
（大阪府）作付面積及び予想収穫量	水稲作付面積 5,840ha、作況指数100
（兵庫県）作付面積及び予想収穫量	水稲作付面積 3万8,700ha、作況指数98
（奈良県）作付面積及び予想収穫量	水稲作付面積 9,340ha、作況指数100
（和歌山県）作付面積及び予想収穫量	水稲作付面積 7,650ha、作況指数100

●問い合わせ先 統計部 統計企画課
電話：075-414-9620
FAX：075-417-2067

●詳しくはこちら
<http://www.maff.go.jp/kinki/toukei/toukeikikaku/yotei/2009.html>

地域担い手経営基盤強化総合対策実験事業

担い手農家の方が農業用機械・施設の導入や土地基盤の整備を行う場合に地域担い手育成総合支援協議会を通じて投資費用の一部を助成します。

・プロジェクト融資主体型補助事業
（一般型・面的集積型）
・追加的信用供与事業
今回（第3回）の募集は一般型と面的集積型の2タイプのみで行っています。

●募集期間 平成21年度募集期間（第3回）
平成21年10月29日（木）～11月26日（木）17時必着

●問い合わせ先 生産経営流通部 構造改善課
電話：075-414-9013

●応募方法等詳しくはこちら
<http://www.maff.go.jp/kinki/seisan/kouzoukaizen/zigyous/zikkennopage.html>